

令和 6 年度第 5 回川崎市社会教育委員会議 定例会

日 時 令和 6 年 1 1 月 2 8 日 (木)
1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 3 0
場 所 高津市民館 大会議室

次 第

- 1 開会 (18 : 30~18 : 35)
- 2 報告事項
 - (1) 専門部会報告 (18 : 35~18 : 50) 【資料 1】
 - (2) 第 6 6 回全国社会教育研究大会茨城大会報告及び令和 7 年度第 5 6 回
関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について 【資料 2】
(18 : 50~19 : 00)
 - (3) 令和 6 年度平和教育映像教材等連絡調整会議報告 (19 : 00~19 : 05) 【資料 3】
 - (4) 新宮前市民館・図書館の進捗状況について (19 : 05~19 : 20) 【資料 4】
- 3 協議事項
 - (1) 家庭教育支援の取組について (19 : 20~20 : 20) 【資料 5】
- 4 その他 (20 : 20~20 : 25)
- 5 閉会 (20 : 25~20 : 30)

※ () 内は質疑応答を含む想定時間

令和 6 年度川崎市社会教育委員会議専門部会 実施状況

	専門部会	第 1 回		第 2 回		第 3 回		第 4 回	
		日にち	報告書	日にち	報告書	日にち	報告書	日にち	報告書
1	教育文化会館	6月21日	○	9月20日	○				
2	幸市民館	6月24日	○	9月25日	○				
3	中原市民館	7月26日	○						
4	高津市民館	6月27日	○						
5	宮前市民館	6月28日	○						
6	多摩市民館	6月28日	○	9月27日	○				
7	麻生市民館	7月31日	○	10月8日	○				
8	有馬・野川生涯学習支援施設	7月29日	○						
9	図書館	7月9日	○	9月27日	○				
10	日本民家園	5月26日	○	7月21日	○				
11	青少年科学館	6月28日	○						
12	青少年教育施設								

専門部会審議報告書

部 会 名	第 2 回 川崎市社会教育委員会議 幸市民館専門部会
開催日時	令和 6 年 9 月 2 5 日（水） 午後 2 時から 4 時 1 0 分
場 所	幸市民館 第 2 会議室
出 席 者	委員 滝口委員、石渡委員、松井委員、梅原委員、大塚委員、夏井委員、 片岡委員 （欠席）小泉委員 事務局 加藤幸市民館長、藤田日吉分館長、松下管理担当係長、細井主任
議事項目	(1) 摘録の確認について (2) 管理運営実施状況等について (3) 社会教育振興事業について ア 幸市民館社会教育振興事業 イ 日吉分館社会教育振興事業 (4) 調査・審議事項について (5) その他

決定・確認事項
(1) 前回の摘録について確認された。 (2)～(3)の項目について 事務局等から報告を行い、実施内容などの確認がなされた。 (4) 調査・審議事項について 今期審議のテーマ及び方向性の設定などについて、意見交換がなされた。
主な意見
社会教育振興事業について ・家庭・地域教育学級は参加者が少ないようだが、子育て支援事業などで、早い時期から声掛けをすべき。 ・日吉分館でも生涯学習コーディネーターや市民学習ボランティアについて検討が必要。 調査・審議事項について ・改修後に向けて、理想の市民館みたいなもの考えるのはどうか。 ・改修中のことと、改修後の市民館をどうするかということを分けた方がいい。どちらかと言えば改修後の指定管理者後の課題を考えていった方がよい。 ・子どもでも使える取組みを増やしていき、子どもがどういうふうに市民館に関われるか考えていきたい。 ・学校外の部活として市民館で活動できるものがあったら面白い。
その他
傍聴者：2名

専門部会審議報告書

部 会 名	令和6年度第2回多摩市民館専門部会
開催日時	令和6年9月27日（金）午後2時～4時
場 所	多摩市民館4階第5会議室
出 席 者	高梨宏子部会長、山本和恵副部会長、伊藤千津子委員、川鍋賢昭委員、安陪修司委員、三品勉委員、澤典子委員、柏原美由紀多摩市民館長、篠原和則多摩市民館課長補佐、星野弘明多摩市民館担当係長
議事項目	(1) 副部会長選出 (2) 多摩市民館における各種事業について (3) 調査・審議事項について

決定・確認事項
(1) 副部会長選出 副部会長に山本和恵委員を選出した。 (2) 多摩市民館における各種事業について 施設の管理運営に係る現況、令和6年度社会教育振興事業の実施状況を事務局から説明 (3) 今期の専門部会について 今期の調査・審議の進め方の確認、審議する課題に関する意見交換を行った。
主な意見
(1) 市民館の様々な事業について体系的によく理解できていない。政策や施策、事業の全体像を示せば何が目的か、そのため何をしなくてはならないかが見えてくる。扱っている分野も幅広いので分野別でも示されていると分かりやすい。 (2) 専門部会の審議事項は、多摩区が考えている政策等を効率的に行いたいということなのか、特にこれを上手く行いたいということなのか、多くの人に市民館を利用してもらえようにしたいということなのか。それぞれの観点で検討すれば今後調査・審議を進めるに当たり見えてくるものもある。評価の観点も必要。 (3) 「たま学びのフェア」の主催者として努力をしているが、広がっていない。事業の指針等があればもっと進めることができると思う。町内会の回覧など様々な広報をしているが中々届かない。実施結果も参加者数など数字だけで評価されてしまう。 (4) 社会教育に関わっている人たちが社会教育・生涯学習を学ぶ場も必要と感じている。 (5) 市民館の会議室について、一般の団体は中々予約が取れないという話も耳にする。 (6) 指定管理者制度が導入されることによって、社会教育施設として向かっていく先がこれまでと変わっていくということはあるのか。 (7) 時代の変化等に伴いサービスの向上が図れるところは積極的に民間の知見やスピード感を活かして進める。行政と民間の良いところを持ち合って市民館を良くしていくということ。 (8) 参加者同士の交流をしたい人向けではないが、時代も変わってきているので、講座へのWEB参加という形もどんどん取り入れて行ってよいのではないかな。
その他
傍聴者：5名

専門部会審議報告書

部 会 名	令和6年度第1回 麻生市民館専門部会
開催日時	令和6年7月31日（水） 午前10時00分～12時00分
場 所	麻生市民館 第2会議室
出席者	金子 三弘、井上 俊夫、横川 博行、平出 圭子、岡倉 進、濱田 富美恵、田澤 梓、角田 季美枝、前村 嘉昭 事務局：土屋館長、相澤分館長、齊藤課長補佐、松本係長、内藤係長、田中職員
議事項目	(1) 令和4・5年度報告書について (2) 令和5年度利用状況及び事業報告について (3) 令和6年度の主な事業について (4) 令和6・7年度協議テーマの選定について (5) その他

決定・確認事項
1 報告書の作成について。作成が義務付けられてはいないが、令和6・7年度も報告書を作成する。 2 協議テーマについては次回以降の専門部会で検討する。
主な意見
1 令和6年度の主な事業・工事の進捗状況について ・資料から令和6年度の予定及び進捗状況について説明 2 報告書の作成について ・運営審議会から専門部会に移行した際に、報告書は任意となった。 ・報告書を無くすと、専門部会で検討した内容を残す機会がほとんどなくなってしまう。 ・今まで通りの形式でなくても報告書を作成する。 3 その他 ・各委員から検討テーマの選定についての意見 ・多くの人に参加してもらえるような成人教室の企画の検討を、専門部会にお願いしたい
その他
傍聴者：2名

専門部会審議報告書

部 会 名	令和6年度第2回 麻生市民館専門部会
開催日時	令和6年10月8日（火） 午後2時00分～4時22分
場 所	麻生市民館 第1会議室
出席者	井上 俊夫、横川 博行、平出 圭子、岡倉 進、濱田 富美恵、田澤 梓、 角田 季美枝、前村 嘉昭 事務局：土屋館長、相澤分館長、松本係長、内藤係長、田中職員
議事項目	(1) 令和6年度の主な事業・工事予定について (2) 令和6・7年度協議テーマの選定について (3) その他

決定・確認事項
次回の議題について ・ 地域性を考慮した事業のあり方 ・ 成人をどのように集めるか ・ 仲間づくり ・ 事業についての提言 など
主な意見
1 報告書のテーマについて ・ 事業計画の手順（内容の選定）について説明。 ・ 人を集めるために他の団体と連携が取れるとよい。 ・ また、従来の枠組みにとらわれない方法ができるとよい。 2 その他 ・ ギャラリーの展示、大会議室の机の出し入れ等高齢者には難しいことが多い。助ける仕組みがあるとよい。 ・ 地域連携について指定管理者制度の仕様書に記載できるとよい。
その他
傍聴者：5名

専門部会審議報告書

部 会 名	令和6年度第 第2回 図書館専門部会
開催日時	令和6年9月27日（金） 14：00～16：00
場 所	中原図書館多目的室
出席者	委員：治田委員、板橋委員、今野委員、渡部委員、金井委員、千委員 渡邊委員、但野委員（8名出席） ※8名の委員の出席により川崎市社会教育委員会議規則第6条第6項、過半数以上の出席により定数を満たし本会議は成立した。 図書館：古俣・川崎図書館長、土屋・幸図書館長、小島・中原図書館長、 澁谷・高津図書館長、舟田・宮前図書館長、丸山・多摩図書館長、 小嶋・麻生図書館長 事務局：中原図書館 能塚・庶務係長、笛木課長補佐・資料調査係長、 浅尾・図書館ネットワークシステム担当係長、伊藤主任 生涯学習推進課：米井担当課長
議事項目	1 報告事項 (1) 生涯学習推進課から（指定管理者制度の導入状況について） (2) かわさき電子図書館の本格実施について (3) 読書普及講演会・市制100周年記念事業について 2 協議事項 (1) 図書館専門部会のテーマについて

決定・確認事項

・次回第3回にて協議題を決定する。事務局で第2回の委員意見をまとめ、部会長・副部会長の意見、確認を経て第3回（12月中旬開催予定）で案を提示する。

主な意見

【協議事項・テーマについて】

- (1) 図書館の最重要課題であろうと推測している利用者の増加について検討できればと考える。
そのためには顧客視点というより顧客起点の方がよい。ターゲットは誰か、何を提供するか、
どんなアプローチが最適かということを考えたい
- (2) 電子書籍は色々な図書館で導入されているが、予算の割に利用が伸びない。資料費を削って
電子書籍を入れている図書館もあるのではないかと。電子は紙の代わりではなくてプラスアル
ファだということを踏まえながら電子図書館の利用を延ばしていく方法を考えていきたい
- (3) 連携というところでは市民館・図書館だけでなく学校との連携がすごく重要だと考える。今
児童一人に一台タブレットが配置されているのでそれで用事が済んでしまうというお子さん
も多く学校図書館の利用さえも少なくなっているということもあるようだ。子どもの頃から
本に親しんでないと大人になってから図書館に通う習慣を身に着けるのは難しい
- (4) 多様な市民の読書機会を考えていきたい

その他

傍聴者：3名

専門部会審議報告書

部 会 名	令和6年度 第2回社会教育委員会議日本民家園専門部会
開催日時	令和6年7月21日(日)
場 所	日本民家園 原家2階大広間
出席者	委 員 高橋部会長、大野委員、菅野委員、野尻委員、長谷川委員、柴田委員、原田委員、服部委員、大泉委員 事務局 阿波園長、藤川担当係長、葉山担当係長、北澤職員
議事項目	(1)令和7年度川崎市立日本民家園事業計画・評価シートについて

決定・確認事項
・令和7年度の事業計画について、「令和7年度川崎市日本民家園事業計画・評価シート」を基に各事業内容について概要やスケジュールを確認しながら意見を交換した。
主な意見
〈報告事項〉 ・報告事項（民家園の工事状況等について）について、口頭報告だけでなく資料を作成してほしい。 〈議事〉 （令和7年度川崎市日本民家園事業計画・評価シートについては、令和5年度に策定した「日本民家園運営基本方針」に基づき目標及び計画の設定を行っている旨の説明を園長より行う。） ・井岡家工事解説パネルについて、園の入り口部分でもあるので分かりやすい説明をお願いしたい。炉端の会会員からは活動団体向けの見学会を開催してはどうかとの意見もある。 ・令和9年度までの中間目標について、まだ具体化されていない部分もあり、作りこみを進める。（園より） ・民俗関係について具体的な記述がない。せめて7年度については、企画展内容や調査予定地を載せてほしい。 ・民家園運営基本方針について、関係者や来園者に積極的に周知してほしい。県博協を利用して県内の博物館に周知することも考えられる。 ・シートの数値目標には令和5年度実績値だけでなく、令和6年度の目標値も入れるべき。 ・事前学習としての資料や動画公開に是非GIGA端末を活用してほしい。 ・車椅子の方が来られた際は、入園した時点で警備と炉端の会に知らせてほしい。そうすれば警備と協力して事前にスロープ設置などの対応もできる。 ・消防設備と監視カメラについて点検で不具合が分かったものを更新するとのことだが、今の書き方だとすべての機器を更新するように見えるので、書き方を改めた方がよい。

- ・実施目標にある豪雨対策、排水整備について中間目標等に記載がない。園路整備工事で併せて実施するのであればその旨記載してほしい。
- ・夏の猛暑による体調不良者への対応ルールはあるか。→応急救護マニュアルがある。(園)
- ・研修参加について広報の項目に入っているので、項目を変更したほうがいい。内容も後退した印象を受けるので検討してほしい。博物館法の再登録も指定管理者との連携の項目になっているが、検討してほしい。
- ・Xのフォロワー数増加のため、県博協や民家園関係を積極的にフォローするとよい。
- ・書き方について、運営基本方針の項目に合わせ再構成を行ったため、令和6年度計画との比較が難しくなっている。令和6年度計画からなくなってしまったように見えるよりは、再掲になってもいいので、カッコ書きなどで示してほしい。また、入力間違いも散見されるので、直してほしい。
- ・広報について、関心を持ってもらうため、市役所新本庁舎や近隣の明治大学・専修大学・日本女子大学などのロビーに民家園カレンダーなど民家園の情報を置いてもらうとよいのではないか。
- ・民家園は上手くボランティアと連携できていて、歴史も長く活動も評価されているので、どんどん発信していったほしい。
- ・橘樹歴史公園でも茅葺き屋根の建物が出来上がっている。今後も建築が予定されているようなので、民家園も交流していくべき。

その他

傍聴者：なし

令和 6 年 1 1 月 2 8 日

川崎市教育委員会事務局

生涯学習推進課 仲田・小田

第 6 6 回全国社会教育研究大会茨城大会出席報告

標記の研究大会に出席しましたので、次のとおり報告いたします。

- 1 出席者 仲田 浩（管理・振興担当係長）・小田 康博（管理・振興担当職員）
- 2 研究主題 誰一人として取り残さない社会を目指す社会教育のあり方
～子どもたちの健全な成長を支える～
- 3 日 時 令和 6 年 1 0 月 2 3 日（水）～2 5 日（金） 2 4 日に全体会、2 5 日に分科会
- 4 会 場 水戸市民会館ほか
- 5 内 容
 - (1) 全体会
 - ア 歓迎アトラクション 水戸市立五軒小学校 偕楽園記暗唱等
 - イ 開会行事 大会実行委員長及び来賓等挨拶
 - ウ 記念講演

テーマ：あなたの知らない名字の世界～名字には隠れた日本文化がある～

講師：名字研究家 高信 幸男 氏
 - エ シンポジウム

テーマ：子どもたちの成長を支えるために社会教育は何ができるか

コーディネーター：金藤 ふゆ子 氏（文教大学教授）

シンポジスト：横田 能洋 氏（茨城NPOセンターコモンズ代表理事）
長谷川 馨 氏（大洗町教育委員会教育長）
早川 愛 氏（一般社団法人NPO法人たまり場ぽぽ代表理事）

・子どもたちの健やかな成長を支えるために、地域の一人としてどのように関わることができるのか、またどのように関わっていかなければならないのかということについて、多様な活動をされているパネリストの方々の事例紹介があり、質疑も交えながら進みました。

・理念をはっきりさせたいうえで、できる人ができる時にできることをやっていくことによって、地域を巻き込みながら活動が広がっていくというお話がありました。

・幅広い世代の方、外国籍の方、障害がある方など、多様な人と関わりを持つことで、その人をきっかけとしてコミュニティが広がっていくケースがあるので、まずは色々な人と話してみることが大切であるというお話がありました。
 - オ 閉会行事

(2) 分科会（第1分科会と第2分科会に参加）

ア 第1分科会

テーマ：地域と学校の連携・協働

視 点：地域と学校の連携・協働をととして、地域全体で子どもの成長を支える取組について

助言者：丹間 康仁 氏（筑波大学准教授）

事例発表1：本で人をつなぎ地域に活力を生む冊子「いよし百冊物語」を発行

【愛媛県】岡田 有利子 氏（いよ本プロジェクト代表）

事例発表2：地域資源（自然・文化・歴史的価値遺産）を生かした地域活性化

【茨城県】龍崎 眞一 氏（森と地域の調和を考える会代表）

徳増 香織 氏（常陸大宮市立美和小学校教頭）

- ・市民等約100人が1人1冊お薦めの本を紹介する冊子を作成した事例について紹介がありました。単に原稿を募集して作成するのではなく、人との対面に重きを置き、各地域の団体や図書館とも連携して作成に取り組んだことで、本を通して、あらゆる世代が混じり合い、新たな出会い、つながりを生むことができたというお話がありました。
- ・地域資源を生かした地域の活性化に取り組む団体が、森林整備や街並み保存修復の活動を行う中で、森林の働き、機能、大切さや動植物の多様性などについて、地元の子どもたちに「学びの場」を提供している事例について紹介がありました。子どもたちが地域の自然や文化について理解を深める機会となり、地域への愛着と誇りの醸成につながっているというお話がありました。
- ・分科会の後半には、周囲の方と少人数のグループになって意見交換を行いました。
- ・まとめとして、助言者の丹間先生から、地域と学校の連携・協働は、目的ではなく一つの方法であり、「どんな地域にしたいか」「どんな学びのコミュニティをつくるか」という理念や計画のなかに地域と学校の連携・協働が位置づいていること、また、地域と学校の連携・協働に対する社会教育委員の役割についてお話がありました。

イ 第2分科会

テーマ：家庭教育の充実支援

視 点：学習機会や情報の提供、相談体制の整備等社会全体で家庭教育を支援する体制づくりについて

助言者：中島 美那子 氏（茨城キリスト教大学教授）

事例発表1：「子育て支援」のプラットフォーム～子育てを軸に、楽しくつながる～

【鹿児島県】亀井 愛子 氏（喜入子育てコミュニティKADAN代表）

事例発表2：鹿嶋市家庭教育支援チームの取組

【茨城県】岸根 健二 氏（鹿嶋市教育委員会社会教育課副参事）

- ・地域の情報を集めることが難しく、子育てで孤立感を感じていたことをきっかけに、子育てコミュニティ団体を立ち上げ、地域の輪を広げた事例について紹介がありました。やりたいこと、できること、求められていることを常に意識して考えながら活動しているというお話がありました。
- ・鹿嶋市の家庭教育支援チームが行っている訪問型家庭教育支援事業について紹介がありました。元教員の方や元保育士の方が、「支援員」として小学校1年生の児童がいる家庭を全戸訪問して直接不安や悩みを聴く活動を行っており、その中で学校への相談は数居が高いと感じている保護者が多く、小学校と連携して丁寧な周知をすることで、支援員に安心して相談できる環境づく

りを進めているというお話がありました。

- ・何かの活動を始める際、最初は大変でも、まずやってみることで様々な思いを持っている人と出会い、お互いに背中を押しあって活動の幅を広げていくことができるというお話がありました。
- ・分科会の後半には、周囲の方と少人数のグループになって意見交換を行いました。

6 所 見

研究大会に出席させていただき、人と人とのつながりの積み重ねによって地域コミュニティが形成されていくことを改めて実感しました。地域に貢献したい、子どもがのびのび育つ環境をつくりたいというような思いを持っている人は多くいて、その思いをどのように実際の活動につなげていくかというところが最も難しく、パネリストの方々や事例発表者の方々が様々な工夫をされていることが分かりました。また、小さなことでも構わないから自分ができることをまずやってみるという意識が、地域の輪を広げるきっかけ、また、それを継続していく原動力にもなると感じました。

以上

令和 6 年度 平和教育映像教材等連絡調整会議次第

川崎市総合教育センター 情報・視聴覚センター

日 時：令和 6 年 11 月 15 日（金）

午前 9 時 30 分～午後 4 時（予定）

会 場：川崎市総合教育センター 3 階 第 2 研修室

次第

午前 9 時 30 分

- ・ 開催者あいさつ
- ・ 事務局紹介、委員紹介、有識者紹介
- ・ 11 本の平和教育映像教材等の視聴（途中休憩あり）
2～3 作品ずつ試聴した後に、御感想・御意見等をいただきます。

<昼休み>

午後 1 時

- ・ 引続き平和教育映像教材等の視聴（途中休憩あり）
2～3 作品ずつ試聴した後に、御感想・御意見等をいただきます。
- ・ 事務連絡
- ・ 閉会

令和6年度平和教育映像教材等連絡調整会議出席者名簿

番号	氏 名	所 属 ・ 団 体 名
1	牧 山 美 枝 子	川崎市地域女性連絡協議会 理事
2	稲 垣 寛 子	川崎市教職員組合 執行副委員長
3	暉 峻 僚 三 (欠席)	川崎市平和館 専門調査員
4	中 村 ノ ー マ ン	多文化活動連絡協議会 代表
5	下 田 良 一	川崎市社会教育委員会議 社会教育委員
6	二 川 義 明	川崎市立小学校長会 宮前平小学校校長
7	高 橋 泉	川崎市立中学校長会 王禅寺中央中学校校長
8	高 柳 早 帆	幸区役所生涯学習支援課 (幸市民館) 社会教育振興係 主任
9	水 澤 雅 之	川崎市教育委員会事務局教育政策室 人権・多文化共生教育担当 指導主事
10	椎 名 美 由 紀	川崎市教育委員会事務局総合教育センター 情報・視聴覚センター 室長
11	禿 信 成	川崎市教育委員会事務局総合教育センター 情報・視聴覚センター 指導主事
12	下 村 智 英	川崎市教育委員会事務局総合教育センター カリキュラムセンター 指導主事

平和教育映像教材等連絡調整会議要綱

(目的)

第1条 教育基本法の趣旨及び目的達成のために、平和教育推進事業の一環として、16ミリフィルム・ビデオテープ等（以下「教材等」という。）を購入し、広く市民の利用を進めるために平和教育映像教材等連絡調整会議（以下「会議」という。）を開催する。会議では、平和教育推進事業に関し、会議の委員の意見を求める。

(所掌事項)

第2条 会議は次の事項について協議する。

- (1) 第1条の目的を達成するために、川崎市総合教育センター情報・視聴覚センターにおいて購入する、教材等の選定に関すること
- (2) 映像教材等に係る平和教育推進事業に関すること

(委員の構成)

第3条 会議の委員は、次の各号に掲げる職にある者をもって充てる。

- (1) 川崎市総合教育センター情報・視聴覚センター室長
- (2) 川崎市総合教育センター情報・視聴覚センター指導主事
- (3) 川崎市総合教育センターカリキュラムセンター指導主事

(教材等)

第4条 会議において協議する教材等の領域は、平和、国際理解、人権、環境等の分野の作品とする。

(関係者等の出席)

第5条 会議は、必要があると認めるときは、関係者等の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(庶務)

第6条 会議の庶務は、川崎市総合教育センター情報・視聴覚センターにおいて処理する。

附則

この要綱は平成13年11月29日より施行する。

附則

この要綱は平成18年3月23日より施行する。

附則

この要綱は平成27年4月1日より施行する。

NO	資料名称	上映時間	対象	分類	概要	販売	制作年	ライブラリー価格 (円)税込	税抜き
1	ガチャピン・ムックとまなぼう！ こうつうルール	19分	幼・小 低学年	安全・防災	日本を代表する教育番組キャラクター「ガチャピン・ムック」が登場する幼児・小学校低学年向けの交通安全教材です。優しく面白いキャラクターたちと安全な道路の歩き方や横断歩道の渡り方、信号についてなど交通ルールの基本を学んでいきます。楽しいストーリーの中で、交通ルールを守る大切さがしっかりとわかる教材になっています。	東映株式会社	2022年	¥72,600	¥66,000
2	はなかつぱのぼうさいくんれん 「おかしもち」でいのちをまもろう	14分	幼・小 低学年	アニメ 安全・防災	子供たちに大人気の「はなかつぱ」と仲間たちが登場する、幼児・小学生(低学年)向けの防災アニメーション教材です。「おかしもち」を合言葉に、地震が起きたときにどのように命を守る行動をとればよいか、子供たちが「はなかつぱ」と一緒に学ぶことができる教材です。	東映株式会社	2019年	¥77,000	¥70,000
3	迫り来る大地震に備える ～そのとき、その場所に合った 身の守り方をするために～	26分	一般	安全・防災	南海トラフ地震や首都直下地震といった大地震が、今後30年以内に高い確率で発生すると予想されています。それ以外にも、日本では基大な被害をもたらす大地震が、いつどこで発生してもおかしくありません。地震で命を落とさないために、私たちは日頃からどのような備えをするべきなのでしょう。そして自宅、職場、エレベーターや電車内、スーパーやコンビニ、海岸近くなどの様々な場所で地震に遭遇したとき、その場所に応じてどのように身を守ればよいのでしょうか。本作品では実写映像を通して、これらを具体的に解説していきます。	東映株式会社	2020年	¥72,600	¥66,000
4	SNSに何気なくのせたら？ ネットの危険から自分を守る	16分	小学校 中学年 高学年	生活課題	小学生へ向けて、ネットで起きたトラブルや犯罪事例を示し、子どもが危険を避けるための心がけや、万トラブルに巻き込まれてしまった場合の対処法を詳しく解説します。	株式会社 映学社	2023年	¥74,800	¥68,000
5	SNSで巻き込まれる犯罪 危険を知って正しく使う	21分	中学生 高校生	生活課題	中学生・高校生へ向けて、ネットで起きたトラブルや犯罪事例を示し、子どもが危険を避けるための心がけや、万トラブルに巻き込まれてしまった場合の対処法を詳しく解説します。	株式会社 映学社	2023年	¥74,800	¥68,000
6	みんな笑顔になる日まで	30分	中学生 高校生 一般	福祉・障がい者	本作品は「ヤングケアラー」と「若年性認知症」を描いた作品です。ヤングケアラーは、負担の大きさによっては、日常生活やその子の将来に影響を及ぼすことさえあります。若年性認知症になった方は、本来であれば保っていたはずの社会的つながりから外れてしまい、自己の存在意義を見出せず辛い思いをしていることもあります。このような支援を必要としている人々のことを正しく理解し、どのように関わっていくか考える一助として、本作品をご活用いただければと思います。	東映株式会社	2024年	¥77,000	¥70,000
7	深刻ないじめ 最初の異変は？ 一人ひとりが無関心ではいけない	22分	中学生	学校教育関係(道徳)	日本を代表する精神科医・中井久夫先生(1934～2022年)が、自分が子どもの頃、過酷ないじめを受けた体験をもとに、いじめのプロセスについて研究し、いじめの進行には大きく「孤独化」「無力化」「透明化」の3段階があるという説を発表しました。その考え方を参考にして「小学生編」「中学生編」「教師編」の3作品が制作されました。	株式会社 映学社	2024年	¥74,800	¥68,000
8	あなたのクラスは大丈夫？ 悪質ないじめは進行していく	15分	小学生	学校教育関係(道徳)		株式会社 映学社	2024年	¥74,800	¥68,000
9	夢は牛のお医者さん	86分	中学生 高校生 一般	環境・自然	新潟県の児童数たった9人の小学校に入学した3頭の子牛と、彼らを世話したひとりの少女を追いかけたドキュメンタリー。世話をする中で“牛のお医者さんになりたい”という夢を抱き、親元を離れて一途に夢を追いかける少女に26年間密着取材することで夢を持つことの大切さや挑戦することの重要性を描く。	株式会社 BBB	2014年	¥59,400	¥54,000
10	お父さんへの千羽鶴	14分	小学生 以上	アニメ 平和	特攻隊員として散りゆく定めにあるお父さん。無事を願って送り出す家族。最後の任務に飛び立つお父さんの操縦席には、家族の祈りが込められた千羽鶴がありました。翼の下には、家族の暮らす美しい郷土が広がっていました。それはお父さんにとって、命を賭してでも守らなければならないものだったのです。	株式会社 BBB	2023年	¥77,000	¥70,000
11	祈り-幻に長崎を想う刻-	110分	一般	平和 男女共同参画	長崎への原爆投下の日から12年後の1957年。看護婦であり娼婦の顔も持つ鹿と、凌辱した男へ復讐を誓う忍は、焼け落ちた浦上天主堂跡から被曝したマリア像の残骸を盗み出そうとしていた。クリスマスを迎えた日、マリアの首を盗み出す彼女たちだったが、……1959年に岸田演劇賞を受賞した故・田中千禾夫の戯曲『マリアの首-幻に長崎を想う曲-』を、松村克弥監督が初映画化した人間ドラマ。昭和32年の長崎県を舞台に、焼け落ちた浦上天主堂に残るマリア像を盗み出す、カトリック信徒の女性ふたりを描く。	株式会社 BBB	2021年	¥55,000	¥50,000

(予算金額 490,000円)

¥789,800

令和6年度 映像教材選定 参考資料 (5万円未満作品)

NO	媒体	資料名称	上映時間	対象	分類	概 要	販 売	製作年	ライブラリー 価格(円)	備 考
1	DVD	映画 すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ	70分	小学生	アニメ	ある日すみっこたちは、お気に入りのおみせ「喫茶すみっこ」の地下室で、古くなった一冊のとびだす絵本を見つける。絵本を眺めていると、突然しかけが動き出し、絵本に吸い込まれてしまうすみっこたち。絵本の世界で出会ったのは、どこからきたのか、自分がだれなのかもわからない、ひとりぼっちのひよこ・・・？「このコのおうちをさがそう！」新しいなかまのために、すみっこたちはひとりはた脱ぐことに。絵本の世界をめぐる旅の、はじめは始まり。(公式Webサイトより引用)	株式会社BBB	2023年	¥11,000	税込
2	DVD	映画 すみっこぐらし 青い月夜のまほうのコ	65分	小学生	アニメ	森のはずれにある古くなった工場で、“くま工場長”にさそわれ、おもちゃ作りをはじめたすみっこたち。みんながとくいなことを活かして、上手にぬいぐるみを完成させる。くま工場長にほめられてやる気まんまんになったすみっこたちは、おそろいの制服やおいしいごはん、すみこみの部屋を用意してもらい、次から次へとおもちゃを作る日々に。そんな中、すみっこたちの町に出荷されていったおもちゃが、あちこちで動きはじめる。この工場には、なんだか“ふしぎ”なところがあって・・・？(公式Webサイトより引用)	株式会社BBB	2021年	¥11,000	税込
3	DVD	映画 すみっこぐらし とびだす絵本とひみつのコ	66分	小学生	アニメ	とある秋の日、キャンプに出かけて行ったすみっこたち。空を見上げると、いつもより大きく輝く月が。「5年に1度おとずれる、青い大満月の夜。魔法使いたちが町にやってきて、夢を叶えてくれる」伝説のとおり、すみっこたちの町に魔法使いの5人きょうだいが舞い下りてきた！公園、スーパーマーケット、森の中。次々と魔法がかけられ、キラキラに彩られた町はまるでパーティー会場のよう。やがて楽しい夜に終わりが近づき、月へ帰っていく魔法使いたち。そこにはなぜか・・・たびおかの姿が!?すえっこの“ふあいぶ”と間違われて連れていかれてしまっって・・・？(公式Webサイトより引用)	株式会社BBB	2019年	¥7,480	税込
4	DVD	三年とうげ	13分	小学生	アニメ 国際理解	ころぶと3年しか生きられないといわれている三年とうげで、いそいでいたおじいさんが、ころんでしまいました。…さあ、たいへん！ 李錦玉(リ クムオギ)の心あたたまる原作を、朴民宜(パク ミニ))の絵で教科書に忠実にアニメ化しました。世界のお話の一つとして、自分の考えとちがう人の意見を聞く大切さを描き、物語のおもしろさを味わいます。＜優秀映像教材優秀賞・優秀映画鑑賞会推薦＞(販売元Webサイトより引用)	サン・エデュケーショ ナル	2002年	¥37,400	税込
		(予算金額 32,000円)					合 計		¥66,880	